

自然を守る大きな力に

市民調査 全国大会

～2010～



7月4日発表会プログラム

in 国立オリンピック記念青少年総合センター

時間 10:00～16:10

<主催>

財団法人**日本自然保護協会**

<後援>

(財)日本野鳥の会、WWFジャパン

CBD市民ネット、NPO法人ラムサール・ネットワーク日本、NPO法人バードリサーチ全国カ
ヤネズミ・ネットワーク、環境省 生物多様性センター

<連携協力>

生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会



ご参加の皆様へ

このたびは、市民調査全国大会の発表会に申し込みいただきありがとうございます。本日は地域の自然を守る市民調査活動について65団体の方が発表してくださいます。参加者・発表者が一緒になって現場で培ってきた知恵を共有し、今後の活動に活かしていただければ幸いです。

なお、本日は発表要旨を作っていません。これらの成果は、報告書にて発表させていただく予定です。完成しましたら参加者の皆様にご案内いたします。

会場案内 国立オリンピック記念青少年総合センター



ご注意事項

- **携帯電話**
講演中は電源をお切りいただくか、マナーモードにしてください。
- **飲食について**
研修室内での食事はできません（飲み物は可）。談話コーナー外のベンチまたは、会場内の食堂などをご利用ください。
- **喫煙**
研修施設内は禁煙です。喫煙は喫煙コーナーなど灰皿のある場所に限ります。特に歩行中の喫煙・投げ捨て等は厳禁です。
- **ゴミ**
ゴミ箱へ分別し捨ててください。ただし、持ち込みされた資源類及び大量のゴミ等はお持ち帰りいただきます。発表資料は、持ち帰りをお願いします。
- **写真・ビデオなど記録について**
報告書の記録用に写真やビデオを撮影します。また、報道関係者が取材に来る可能性があります。問題がある方は予め事務局までお伝えください。

昼食場所のご案内

- ※食堂は、昼時間（11:30～12:30）は混雑している可能性があります。
- **カフェテリアふじ（センター棟2F）** 500席 食券購入が必要
 - **レストランさくら（宿泊D棟9F）** 60席 洋食・和食・喫茶
 - **レストランとき（カルチャー棟2F）** 180席 洋食・和食・中華・喫茶
 - **カフェ フレンズ（センター棟2F）** 57席 喫茶・軽食・デザート類
 - **コンビニエンスストア（宿泊D棟2F 交流プラザ横）** 喫茶・スナック類

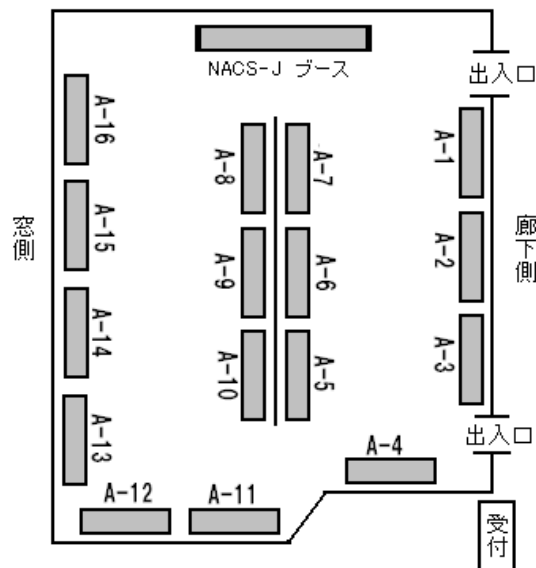
ブース発表 513号室

午前の部：10：00～12：00

活・・・活動体制
調・・・調査方法・道具
他・・・データの活用
他・・・その他（詳細は別表）
 ☆ 発表者、発表スタッフ

ブース番号	発表題名	調査地	グループ名	発表者名	特徴
A-1	日本の打ち上げ海藻	全国		☆池原 宏二	活
A-2	干潟の市民調査に基づく生物多様性プログラム —和歌浦での実践—	和歌山県	1東邦大学理学部環境生態研究室、2和歌山大学教育学部生物学教室	☆柚原 剛1、中村謙太2、浜田 友世2、坂田 直彦2、古賀 庸憲2	活
A-3	干潟の市民調査に基づく生物多様性プログラム —小櫃川河口での実践—	千葉県	1東邦大学理学部環境生態研究室、2東邦大学理学部東京湾生態系研究センター	☆浜中 智美1、多留 聖典2、中山 聖子2、風呂田 利夫2	活
A-4	浜寺公園「バッタの原っぱ」の管理手法検討のための調査（マダラバッタを中心に）	大阪府	浜寺公園自然の会	☆本多 俊之	活
A-5	里の川・平井川における調査・保全活動	東京都	川原で遊ぼう会	☆辻 淑子☆佐野 泰道	活
A-6	市民参加によるカヤネズミの生息調査 「全国カヤマツ・プロジェクト」	全国	全国カヤネズミ・ネットワーク	☆島 佐代子	活
A-7	カエルの鳴き声モニタリング装置開発	福岡県	元岡「市民の手による生物調査」	☆菊水 研二☆菊水之恵☆菊水 弦太☆菊水 あかね	調
A-8	市民の森のホタル生息調査と環境エコアップ活動	神奈川県	瀬上沢とホタルを守る会	☆伊藤 真砂絵☆阿部 道生☆佐々木 史江	活
A-9	柳谷におけるニホンアカガエルの卵塊数と産卵場所の推移（2003～2010）	神奈川県	柳谷の自然に学ぶ会	☆野田 晴美☆白田 仁志☆丸山 一子	調 他
A-10	モニタリング調査と地域住民のかかわり	滋賀県	NPO法人 蒲生野考現倶楽部	☆野田 晃弘	活
A-11	老若男女誰もを国土環境モニタリングスタッフに進化させる新ツールの提案 ～ケータイ電話を利用した市民環境モニタリングの取り組み～	愛知県	グリーンフロント研究所(株)	☆小串 重治	調
A-12	身近な雑木林の生き物調べ	東京都	どんぐりの会	☆水口 和恵☆尾川 直子	活
A-13	清瀬市内の植生調査とまとめについて	東京都	清瀬の自然を守る会	☆富田 公三☆福島 良子☆河原 守☆松村 謙二	活
A-14	豊かな生態系が残る玉川上水（杉並区久我山）	東京都	玉川上水・すぎなみの会	☆黒木 由里子☆雪山 由美☆矢代 康子☆国井 喜章☆関口 公男	活
A-15	都市における市民参加型の生物生息状況調査について	東京都	武蔵野市	☆柳原 夢子	調
A-16	持続的調査と郊外住宅地の里やま保全	神奈川県	奈良川源流域を守る会	☆小森谷 由紀☆鎮目 博☆渡邊 坦	活

ブースの場所



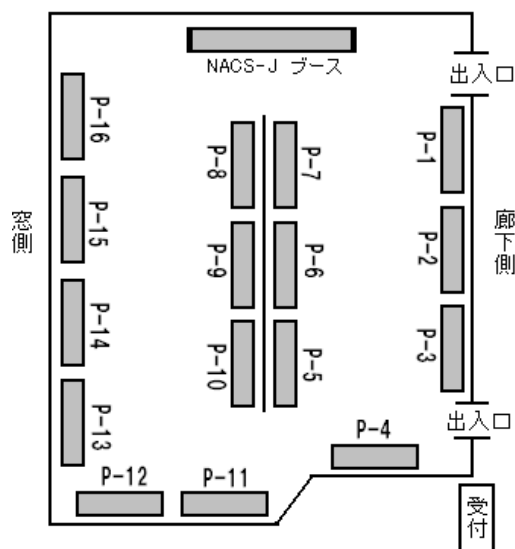
ブース発表 513号室

午後の部：13：30～15：30

活・・・活動体制
デ・・・調査方法・道具
デ・・・データの活用
他・・・その他（詳細は別表）
 ☆ 発表者、発表スタッフ

ブース番号	発表題名	調査地	グループ名	発表者名	特徴
P-1	リーフチェック10年	全国	コーラル・ネットワーク	☆小笠原 啓一	活
P-2	相模川 釣り針・釣り糸調査	神奈川県	釣り針・釣り糸調査グループ (神奈川県野生動物救護連絡会 有志+神奈川ウォーターネット ワーク)	☆葉山 久世☆皆川 康雄☆岡 みつる☆ 坪沼 真理	デ
P-3	琵琶湖周辺の農業水路をモデルとした魚類群集の定量的長期モニタリング ー10年間の毎月調査からみえてきたものー	滋賀県	びわ湖サテライトエリア 研究会	☆鈴木 啓士	デ
P-4	柏市自然環境調査と市民による地域の環境保全活動	千葉県	かしわ環境ステーション運営 協議会	☆松清 智洋 ☆森 拓人	活
P-5	身近な地域の希少植物を含む生態系の観察と保護	茨城県	土浦植物友の会	☆稲川 雅信	他
P-6	市民と博物館でいっしょに自然調査 ：大阪市立自然史博物館友の会の活動	大阪府	大阪市立自然史博物館友の会	☆西川 喜朗☆中井 紗織☆中条 武司	活
P-7	西日本19府県でのタンポポ調査	西日本	タンポポ調査・西日本2010 実行委員会	☆鈴木 武	調
P-8	クマタカ・クロシジミそこに風車が (天城三筋山の貴重種66)	静岡県	伊豆の自然を考える会 ・伊豆野鳥愛好会	☆浜野 秀保	活
P-9	危機迫るシラコバト	茨城県	日本野鳥の会茨城支部	☆池野 進☆一色 安義☆内田 初萌☆ 高野 麻記子☆中村 栄☆村上 禎啓☆明 日香 治彦	デ 他
P-10	バードリサーチが行なっている鳥類の参加型調査とその成果	全国	NPO法人 バードリサーチ	☆植田 睦之☆加藤 ななえ☆神山 和夫 ☆高木 憲太郎☆守 屋 年史☆本山 祐 樹	デ
P-11	「Smile八街の森」と定期いきもの調査の活動	千葉県	Smile八街の森 いきもの調査隊	☆金子 美幸	デ 他
P-12	横浜の里山を市民の手で生物多様性をもめざして ～保全・活動している舞岡公園～	神奈川県	舞岡公園田園・小谷戸の里管 理運営委員会	☆早川 広美☆森 愛子☆石井 由樹子	活
P-13	桐生自然観察の森の生き物調査	群馬県	桐生自然観察の友の会	☆石井 智陽	活
P-14	総持学園の自然環境--環境教育の実践	神奈川県	鶴見大学環境教育研究会	☆佐々木 史江☆阿 部 道生☆宮本 永 浩	活
P-15	岩手県滝沢森林公園内の植物相の変遷について	岩手県	KOIWAI	☆斉藤 友彦	活
P-16	霧ヶ峰の二次草原の生態系・景観保全のための 環境調査	長野県	霧ヶ峰ネットワーク	☆熊田 章子	活

ブースの場所



口頭発表

午前の部：11：00～13：00

510 号室

活 調 デ 他	・・・ 活動体制
	・・・ 調査方法・道具
	・・・ データの活用
	・・・ その他（詳細は別表）
☆ 発表者、発表スタッフ	

発表時間	発表題名	調査地	グループ名	発表者名	特徴
まち・里の活動①					
11:00～11:20	全国 セミの抜け殻調査	全国	セミの抜け殻しらべ 市民ネット	☆田邊 貞幸	活他
11:20～11:40	セミの眼から見た都市環境（生きものにぎわいのある街づくり）	東京都	新宿御苑 森の会	☆吉野 勲	活調他
11:40～12:00	涌谷町に於ける過去25年間の野鳥相の変化について	宮城県	涌谷町自然観察会	☆森 俊彦	調他
12:00～12:20	『メーリングリストを利用した情報共有による365日の調査活動』井の頭公園の鳥類相365日モニタリング	東京都	井の頭バードリサーチ	☆高野 丈 ☆佐々木 小夜子	活
12:20～12:40	野鳥の定期カウントを20年続けると何がわかるか	東京都	八王子・日野カワセミ会	☆粕谷 和夫	デ
12:40～13:00	龍ヶ崎の野鳥をしらべる	茨城県	龍ヶ崎バードウォッチングクラブ	☆隅谷 圭三	デ

511 号室

発表時間	発表題名	調査地	グループ名	発表者名	特徴
森の活動					
11:00～11:20	順応的管理をめざして：施設ボランティア10年間のチャレンジ	福岡県	油山自然観察の森 森を育てる会	☆柴戸 慶子	他
11:20～11:40	トヨタの森の哺乳類	愛知県	「トヨタの森」事務局	☆池上 博身☆杉山 時雄	調
11:40～12:00	山梨県の垂高山帯の草原・乙女高原におけるマルハナバチ調べ隊	山梨県	乙女高原ファンクラブ	☆植原 彰	活
12:00～12:20	市民参加によるオオトラツグミさえずりー斉調査～世界でいちばん美しい声でさえずる鳥～	鹿児島県	NPO法人 奄美野鳥の会	☆石田 健	活デ
12:20～12:40	生物多様性をめざした雑木林・野原の復活への保全活動	東京都	かしの木山自然公園愛護会	☆長島 靖彦	活他
12:40～13:00	国営武蔵丘陵森林公園の動植物の保護活動について	埼玉県	NPO法人 武蔵丘陵森林公園の自然を考える会	☆谷津 弘子	デ他

512 号室

発表時間	発表題名	調査地	グループ名	発表者名	特徴
水辺の活動					
11:00～11:20	湿原保全のための参加型調査の実践から～兵庫・丸山湿原群～	兵庫県	株式会社ネイチャースケープ	☆中川 芳江	デ他
11:20～11:40	大正川の和亀保護を目的とした諸活動とカメ類の棲息状況の推移	大阪府	和亀保護の会	☆西堀 智子	活
11:40～12:00	市民と専門家、行政の協働による名古屋ため池生きもの調査	愛知県	名古屋ため池生物多様性保全協議会	☆野呂 達哉	活
12:00～12:20	桂川・相模川流域 田んぼの生き物調査2008・2009	神奈川県・山梨県	桂川・相模川流域協議会	☆大木 悦子	デ
12:20～12:40	相模川水系の外来魚	神奈川県	NPO法人神奈川ウォーター・ネットワーク	☆金子 裕明	デ
12:40～13:00	北海道石狩大湿原の名残－越後沼湿原再生への挑戦	北海道	越後沼研究会	☆高田 雅之	デ

口頭発表

午後の部：14：30～16：10

510 号室

活 調 デ 他	・・・ 活動体制
	・・・ 調査方法・道具
	・・・ データの活用
	・・・ その他（詳細は別表）
☆ 発表者、発表スタッフ	

発表時間	発表題名	調査地	グループ名	発表者名	特徴
まち・里の活動②					
14:30～14:50	奈良市北西部市街地の残存緑地、河川、ため池の自然環境保全上の役割	奈良県	自然のみかた研究会	☆本多 俊之	デ
14:50～15:10	野生のニホンリス保全の活動をする中で環境教育をする	愛知県	守山リス研究会	☆北山 克己	活調他
15:10～15:30	恵那市の植物の総括	岐阜県	恵那シテコブシ保存会	☆市川 廣利	活
15:30～15:50	観察会からの脱皮 ー百年公園におけるモニタリングサイト1000里地調査についてー	岐阜県	岐阜県博物館	☆説田 健一	活
15:50～16:10	越後松之山におけるフィールドミュージアム化を目指した市民+研究者協働「花ごよみ」調査	新潟県	松之山自然友の会+十日町市立里山科学館「森の学校」キョロロ	☆伊藤 千恵☆小口 成一 ☆永野 昌博、村山祐一、 山岸洋真、三上光一	活

511 号室

発表時間	発表題名	調査地	グループ名	発表者名	特徴
森・水辺の活動					
14:30～14:50	礼文島におけるレブンアツモリソウ保護活動と生態調査	北海道	北海道野の花に親しむ会	☆谷口 弘一	活調他
14:50～15:10	赤城山（群馬県）におけるヒメギフチョウの保全活動	群馬県	赤城姫を愛する集まり	☆松村 行栄	活
15:10～15:30	地方都市近郊河川の水質汚濁問題	群馬県	NPO法人 森と川と里山と	☆武藤 完一	他
15:30～15:50	市民が中心になった和光の湧き水調査とその活用	埼玉県	NPO法人 和光・緑と湧き水の会	☆高橋 絹世	他
15:50～16:10	埼玉県平野部における地下水汲み上げによる自然環境への影響	埼玉県	羽生市ムジナモ保存会	☆中野 忠男	活他

512 号室

発表時間	発表題名	調査地	グループ名	発表者名	特徴
海の活動					
14:30～14:50	日本全国みんなで作るサンゴマップの2年間の成果と今後展望	全国	日本全国みんなで作るサンゴマップ実行委員会	☆浪崎 直子	デ
14:50～15:10	市民による沖縄のジュゴン保護活動	沖縄県	北限のジュゴンを見守る会	☆竹下 信雄	活
15:10～15:30	干潟の市民調査と人材育成	全国	特定非営利活動法人 日本国際湿地保全連合	☆中川 雅博、佐々木 美貴、鈴木 孝男（東北大学大学院生命科学研究科）	活
15:30～15:50	三番瀬市民調査	千葉県	三番瀬市民調査の会	☆中山 敏則	活他
15:50～16:10	北限の造礁サンゴ分布調査プロジェクト	千葉県・神奈川県・静岡県	特定非営利活動法人OWS	☆浪崎 直子	活

市民調査全国大会 発表団体と発表時間一覧

No.	グループ名	当日発表者名	発表題名	調査地	特に発信したい内容				発表分類	部屋	発表時間
					活動体制	調査道具・方法	データの活用	その他			
1	北海道野の花に親しむ会	☆谷口 弘一	礼文島におけるレプンアツモリソウ保護活動と生態調査	北海道	○	○		役場ぐるみの保護意識 人工授粉種子による株の増加	口頭(森)	511	14:30~14:50
2	越後沼研究会	☆高田 雅之	北海道石狩大湿原の名残ー越後沼湿原再生への挑戦	北海道			○		口頭(水辺)	512	12:40~13:00
3	KOIWAI	☆斉藤 友彦	岩手県滝沢森林公園内の植物相の変遷について	岩手県	○				ブース(午後)	513	13:30~15:30
4	涌谷町自然観察会	☆森 俊彦	涌谷町に於ける過去25年間の野鳥相の変化について	宮城県		○		昭和58年以来毎日	口頭(まち・里)	510	11:40~12:00
5	日本野鳥の会茨城支部	☆池野進,☆一色安義,☆内田初萌,☆高野麻記子,☆中村栄,☆村上禎啓,☆明日香治彦	危機迫るシラコバト	茨城県			○	生息数が限界に近づいている	ブース(午後)	513	13:30~15:30
6	土浦植物友の会	☆稲川 雅信	身近な地域の希少植物を含む生態系の観察と保護	茨城県				身近なところにもこんな大切な自然があること	ブース(午後)	513	13:30~15:30
7	龍ヶ崎バードウォッチングクラブ	☆隅谷圭三	龍ヶ崎の野鳥をしらべる	茨城県			○		口頭(まち・里)	510	12:40~13:00
8	NPO法人 森と川と里山と	☆武藤 完一	地方都市近郊河川の水質汚濁問題	群馬県				地方都市近郊河川の水質汚濁の実態について	口頭(水辺)	511	15:10~15:30
9	赤城姫を愛する集まり	☆松村 行栄	赤城山(群馬県)におけるヒメギフチョウの保全活動	群馬県	○				口頭(森)	511	14:50~15:10
10	桐生自然観察の友の会	☆石井 友陽	桐生自然観察の森の生き物調査	群馬県	○				ブース(午後)	513	13:30~15:30
11	NPO法人 和光・緑と湧き水の会	☆高橋 綱世	市民が中心になった和光の湧き水調査とその活用	埼玉県				広い環境調査の経験と知恵を活用した保全活動	口頭(水辺)	511	15:30~15:50
12	羽生市ムジナモ保存会	☆中野 忠男	埼玉県平野部における地下水汲み上げによる自然環境への影響	埼玉県			○	継続的地下水の汲み上げは地下水位の低下・湧水の途絶・地表を燥化させ動植物を衰退させている。	口頭(水辺)	511	15:50~16:10
13	NPO法人 武蔵丘陵森林公園の自然を考える会	☆谷津 弘子	国営武蔵丘陵森林公園の動植物の保護活動について	埼玉県			○	調査した動植物のデータを活用して草刈の対策に利用。	口頭(森)	511	12:40~13:00
14	Smile八街の森 いきもの調査隊	☆金子 美幸	「Smile八街の森」と定期いきもの調査の活動	千葉県			○	調査データを里山整備の参考にするほか、タケノコや木苺類など季節ごとの森の恵みの情報を活用して、さまざまな食育・自然体験企画を実施している	ブース(午後)	513	13:30~15:30
15	三番瀬市民調査の会	☆中山敏則	三番瀬市民調査	千葉県			○	浅瀬(三番瀬)保全の重要性	口頭(海)	512	15:30~15:50
16	1東邦大学理学研究科環境生態研究室、 2東邦大学理学部東京湾生態系研究センター	☆浜中智美1 多留聖典2 中山聖子2 風呂田利夫2	干潟の市民調査に基づく生物多様性プログラム ー小櫃川河口での実践ー	千葉県			○		ブース(午前)	513	10:00~12:00
17	かしわ環境ステーション運営協議会	☆松清智洋 ☆森拓人	柏市自然環境調査と市民による地域の環境保全活動	千葉県	○				ブース(午後)	513	13:30~15:30
18	特定非営利活動法人OWS	☆浪崎 直子	北限の造礁サンゴ分布調査プロジェクト	千葉県 神奈川県 静岡県	○				口頭(海)	512	15:50~16:10
19	新宿御苑 森の会	☆吉野 勲	セミの眼から見た都市環境(生きもののにぎわいのある街づくり)	東京都		○	○	都会の中での調査	口頭(まち・里)	510	11:20~11:40
20	八王子・日野カワセミ会	☆粕谷 和夫	野鳥の定期カウントを20年続けると何がわかるか	東京都			○		口頭(まち・里)	510	12:20~12:40
21	井の頭バードリサーチ	☆高野 丈 ☆佐々木小夜子	『メーリングリストを利用した情報共有による365日の調査活動』 井の頭公園の鳥類相365日モニタリング	東京都	○				口頭(まち・里)	510	12:00~12:20
22	どんぐりの会	☆水口 和恵 ☆尾川直子	身近な雑木林の生き物調べ	東京都			○		ブース(午前)	513	10:00~12:00
23	かしの木山自然公園愛護会	☆長島 靖彦	生物多様性をめざした雑木林・野原の復活への保全活動	東京都	○			調査をもとにした雑木林の下草・野原の復活活動	口頭(森)	511	12:20~12:40
24	川原で遊ぶ会	☆辻淑子 ☆佐野泰道	里の川・平井川における調査・保全活動	東京都	○				ブース(午前)	513	10:00~12:00
25	清瀬の自然を守る会	☆富田公三,☆福島良子,☆河原 守, ☆松村謙二	清瀬市内の植生調査とまとめについて	東京都	○				ブース(午前)	513	10:00~12:00
26	玉川上水・すぎなみの会	☆黒木由里子, ☆雪山由美,☆矢代康子,☆国井喜章, ☆関口公男	豊かな生態系が残る玉川上水(杉並区久我山)	東京都	○				ブース(午前)	513	10:00~12:00

市民調査全国大会 発表団体と発表時間一覧

No.	グループ名	当日発表者名	発表題名	調査地	特に発信したい内容				発表分類	部屋	発表時間
					活動体制	調査道具・方法	データの活用	その他			
27	武蔵野市	☆柳原夢子	都市における市民参加型の生物生息状況調査について	東京都		○			ブース(午前)	513	10:00~12:00
28	瀬上沢とホテルを守る会	☆伊藤真砂絵 ☆阿部道生 ☆佐々木史江	市民の森のホテル生息調査と環境エコアップ活動	神奈川県	○				ブース(午前)	513	10:00~12:00
29	鶴見大学環境教育研究会	☆佐々木史江 ☆阿部道生 ☆宮本永浩	総持学園の自然環境—環境教育の実践	神奈川県	○				ブース(午後)	513	13:30~15:30
30	舞岡公園田園・小谷戸の里管理運営委員会	☆早川広美、☆森愛子☆石井由樹子	横浜の里山を市民の手で生物多様性をもめざして保全・活動している舞岡公園	神奈川県	○				ブース(午後)	513	13:30~15:30
31	奈良川源流域を守る会	☆小森谷由紀 ☆鏡目博、☆渡邊坦	持続的調査と郊外住宅地の里やま保全	神奈川県	○				ブース(午前)	513	10:00~12:00
32	NPO法人神奈川ウォーター・ネットワーク	☆金子裕明	相模川水系の外來魚	神奈川県			○		口頭(水辺)	512	12:20~12:40
33	釣り針・釣り糸調査グループ(神奈川県野生動物保護連絡会有志+神奈川ウォーターネットワーク)	☆葉山久世、☆皆川康雄、☆岡みつる、☆坪沼真理	相模川 釣り針・釣り糸調査	神奈川県			○		ブース(午後)	513	13:30~15:30
34	柳谷の自然に学ぶ会	☆野田晴美、☆白田仁志、☆丸山一子	柳谷におけるニホンアカガエルの卵塊数と産卵場所の推移(2003~2010)	神奈川県	○			卵塊数が急激に増えた	ブース(午前)	513	10:00~12:00
35	桂川・相模川流域協議会	☆大木 悦子	桂川・相模川流域 田んぼの生き物調査2008・2009	神奈川県 山梨県			○		口頭(水辺)	512	12:00~12:20
36	乙女高原ファンクラブ	☆植原 彰	山梨県の亜高山帯の草原、乙女高原におけるマルハナバチ調べ隊	山梨県	○				口頭(森)	511	11:40~12:00
37	霧ヶ峰ネットワーク	☆熊田 章子	霧ヶ峰の二次草原の生態系・景観保全のための環境調査	長野県	○				ブース(午後)	513	13:30~15:30
38	松之山自然友の会 +十日町市立里山科学館「森の学校」キョロロ	☆伊藤千恵、☆小口成一、☆永野昌博、 村山祐一、山岸洋貴、三上光一	越後松之山におけるフィールドミュージアム化を目指した市民+研究者協働「花ごよみ」調査	新潟県	○				口頭(まち・里)	510	15:50~16:10
39	恵那シデコブシ保存会	☆市川 廣利	恵那市の植物の総括	岐阜県	○				口頭(まち・里)	510	15:10~15:30
40	岐阜県博物館	☆説田健一	観察会からの脱皮 —百年公園におけるモニタリングサイト1000里地調査について—	岐阜県	○				口頭(まち・里)	510	15:30~15:50
41	伊豆の自然を考える会・伊豆野鳥愛好会	☆浜野 秀保	クマタカ・クロシジミそこに風車が(天城三筋山の貴重種66)	静岡県	○				ブース(午後)	513	13:30~15:30
42	守山リス研究会	☆北山 克己	野生のニホンリス保全の活動をする中で環境教育をする	愛知県		○		フィールドの現地情報を現物により子供達と日常的に収集し、現実的に対策を社会的に低コストで実施していくことはボランティア団体が中心となっただけでなく、	口頭(まち・里)	510	14:50~15:10
43	「トヨタの森」事務局	☆池上博身 ☆杉山時雄	トヨタの森の哺乳類	愛知県		○			口頭(森)	511	11:20~11:40
44	グリーンフロント研究所(株)	☆小串 重治	老若男女誰もが国土環境モニタリングスタッフに進化させる新ソールの提案~携帯電話を利用した市民環境モニタリングの取り組み~	愛知県		○			ブース(午前)	513	10:00~12:00
45	名古屋ため池生物多様性保全協議会	☆野呂達哉	市民と専門家、行政の協働による名古屋ため池生きもの調査	愛知県	○				口頭(水辺)	512	11:40~12:00
46	1東邦大学理学部環境生態研究室 2和歌山大学教育学部生物学教室	☆柚原剛1、中村謙太2、浜田友世2、坂田直彦2、古賀庸憲2	干潟の市民調査に基づく生物多様性プログラム—和歌浦での実践—	和歌山県			○		ブース(午前)	513	10:00~12:00
47	NPO法人 蒲生野考現倶楽部	☆野田晃弘	モニタリング調査と地域住民のかかわり	滋賀県	○				ブース(午前)	513	10:00~12:00
48	びわ湖サテライトエリア研究会	☆鈴木 誉士	琵琶湖周辺の農業水路をモデルとした魚類群集の定量的長期モニタリング—10年間の毎月調査からみえてきたもの—	滋賀県			○		ブース(午後)	513	13:30~15:30
49	自然のみかた研究会	☆本多俊之	奈良市北西部市街地の残存緑地、河川、ため池の自然環境保全上の役割	奈良県			○		口頭(まち・里)	510	14:30~14:50
50	和亀保護の会	☆西堀 智子	大正川の和亀保護を目的とした諸活動とカメ類の棲息状況の推移	大阪府	○				口頭(水辺)	512	11:20~11:40
51	浜寺公園自然の会	☆本多俊之	浜寺公園「バッタの原っぱ」の管理手法検討のための調査(マダラバッタを中心に)	大阪府			○		ブース(午前)	513	10:00~12:00
52	大阪市立自然史博物館友の会	☆西川喜朗、☆中井紗織、☆中条武司	市民と博物館でいっしょに自然調査:大阪市立自然史博物館友の会の活動	大阪府	○				ブース(午後)	513	13:30~15:30
53	株式会社ネイチャースケープ	☆中川芳江	湿原保全のための参加型調査の実践から~兵庫・丸山湿原群~	兵庫県			○	森林を集水域に持つ湿原の森林水文学的調査はほとんどありません	口頭(水辺)	512	11:00~11:20

市民調査全国大会 発表団体と発表時間一覧

No.	グループ名	当日発表者名	発表題名	調査地	特に発信したい内容				発表分類	部屋	発表時間
					活動、 体制	調査道 具・方法	デー タ の 活 用	その他			
54	タンポポ調査・西日本2010実行委員会	☆鈴木 武	西日本19府県でのタンポポ調査	西日本		○			ブース(午後)	513	13:30～15:30
55	元岡「市民の手による生物調査」	☆菊水研二 ☆菊水之恵 ☆菊水弦太(7歳) ☆菊水あかね(4歳)	カエルの鳴き声モニタリング装置開発	福岡県		○			ブース(午前)	513	10:00～12:00
56	油山自然観察の森 森を育てる会	☆柴戸慶子	順応的管理をめざして:施設ボランティア10年間のチャレンジ	福岡県				保線目標の達成度を測る為継続調査をしていること。各月刊の会報(会員他市の施設等に配布)に掲載し情報の共有化。	口頭(森)	511	11:00～11:20
57	NPO法人 奄美野鳥の会	☆石田 健	市民参加によるオオトラツグミさえざりー斉調査 ～世界でいちばん美しい声でさえざる鳥～	鹿児島県	○		○		口頭(森)	511	12:00～12:20
58	北限のジュゴンを見守る会	☆竹下信雄	市民による沖縄のジュゴン保護活動	沖縄県	○				口頭(海)	512	14:50～15:10
59		☆池原 宏二	日本の打ち上げ海藻	全国			○		ブース(午前)	513	10:00～12:00
60	セミの抜け殻しらべ 市民ネット	☆田邊 貞幸	全国 セミの抜け殻調査	全国	○			同じ場所・同じ方法で毎年継続して実施することで、セミの生態の変化からその地域の環境変化に気づこうという試み	口頭(まち・里)	510	11:00～11:20
61	全国カヤネズミ・ネットワーク	☆畠 佐代子	市民参加によるカヤネズミの生息調査「全国カヤマップ・プロジェクト」	全国	○				ブース(午前)	513	10:00～12:00
62	NPO法人 バードリサーチ	☆植田睦之、☆加藤 ななえ、☆神山 和夫、☆高木憲太 郎、☆守屋年史、☆ 本山祐樹	バードリサーチが行なっている鳥類の参加型調査とその成果	全国			○		ブース(午後)	513	13:30～15:30
63	特定非営利活動法人 日本国際湿地保全連合	☆中川雅博、佐々木 美貴、鈴木孝男(東 北大学大学院生命 科学研究科)	干潟の市民調査と人材育成	全国	○				口頭(海)	512	15:10～15:30
64	コーラル・ネットワーク	☆小笠原啓一	リーフチェック10年	全国	○				ブース(午後)	513	13:30～15:30
65	日本全国みんなで作るサンゴマップ実行委員会	☆浪崎 直子	日本全国みんなで作るサンゴマップの2年間の成果と今後展望	全国			○		口頭(海)	512	14:30～14:50



(財) 日本自然保護協会

生物多様性の道プロジェクト「市民調査全国大会」

〒104-0033 東京都中央区新川 1-16-10 ミトヨビル 2F

TEL:03-3553-4104 FAX:03-3553-0139

E-mail: shiminchosa@nacsj.or.jp

<http://www.nacsj.or.jp/project/waytob/symposium.html>

パートナーシップ事業



「全国市民調査大会」は、生物多様性第10回締約国会議(COP10)の開催を盛り上げる、COP10 支援実行委員会パートナーシップ事業として登録しています。



日本自然保護協会
NACS-J THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN